

論文要約

日本の大学における
産学連携による人材育成の実態に関する研究

広島大学大学院 教育学研究科

教育人間科学専攻

李 麗花

論文要約

序章：本論文の目的と分析の視点

はじめに

第一節 研究の目的と意義

1. 研究の目的
2. 研究の背景と課題設定
3. 研究の意義

第二節 研究の手法と分析対象事例

1. 検討課題と研究の方法
2. 本研究で取り上げる事例

第三節 分析の枠組みと論文構成

おわりに

参考文献

理論的考察

第1章 産学連携の歴史的展開と現状

はじめに

第一節 産学連携の展開

1. 戦前の産学連携—個人レベルのつながりによる産学協同
2. 1950年代から60年代まで—大学自治との葛藤
3. 1970年代から90年代前半—基礎研究を巡る政策及び組織変容
4. 1990年代後半—知識社会における産学連携の本格化
5. 2000年代から現在—産学連携の多角化・多様化への進展と問題化

第二節 現代の産学連携を巡る主要な論点

第三節 知識社会の変容と産学連携

1. 知識社会の変容について
2. 知識生産活動と産学連携

第四節 地域振興と産学連携

1. 地域における産学連携への関心
2. 地域連携における問題点

第五節 人材育成面での産学連携

1. 専門職重視
2. 社会と共存できる人材の重視
3. 人づくりを重視

第六節 大学の役割と産学連携

1. 大学の自律性と産学連携
2. 産学連携を促進する上での課題

おわりに

注

参考文献

第2章 現代における産学連携による人材育成の現状

はじめに

第一節 産学連携を通じた人材育成の展開

1. 1990年代前半まで
2. 1990年代後半
3. 2000年代以降

第二節 産学連携による人材育成の事業・プログラム

第三節 産学連携教育の全体像

1. 専攻分野と教育段階
2. 取組方式と専攻分野
3. 取組方式と教育段階
4. その他の特徴

第四節 産学連携教育の具体像

1. 取組方式間の関係
2. 各取組形式の特色と事例
 - (1) インターンシップ
 - (2) 共同教育
 - (3) 共同研究

おわりに

注

参考文献

実証的考察

第3章 日本の大学における産学連携教育の成立過程 —東洋大学工学部における展開を中心に—

はじめに

第一節 東洋大学工学部の設立経緯

第二節 東洋大学工学部の設立と産学協同教育

1. 大越諄の産学連携教育理念
2. 産業界からの理解と支援
3. カリキュラム設定
4. 学外実習に対する学生の高評価

第三節 産学協同教育が直面した困難

1. 学外実習のカリキュラム内での曖昧な位置づけ
2. 産学協同実習科目の単位削減と各学科の違い
3. 1960年代の理工系人材養成と工学部の量的拡大
4. 産業界と大学の関係

おわりに

注

参考文献

第4章 日本の大学における産学連携教育の構築過程
—広島大学の事例を中心として—

はじめに

第一節 広島大学の事例

1. 産学連携教育の設置過程とその背景
2. カリキュラム編成と学生数
3. カリキュラム再編と学生数
4. 産学連携教育の実態と効果
5. 起業家教育から MOT 教育への転換
6. 今後の課題と展望

おわりに

参考文献

第5章 長期インターンシップからみる産学連携教育
—京都大学の事例を中心として—

はじめに

第一節 長期インターンシップの概念について

第二節 京都大学の事例

1. 長期インターンシップの背景と京都大学における長期インターンの導入
2. 本事業の全体像とカリキュラム上の位置付け
3. 本取組の特徴
4. 本取組への評価と学生の教育効果
5. 大学院における長期インターンシップの意義

おわりに

参考文献

第6章 産学連携教育における共同教育の形成過程
—立命館大学の事例を中心として—

はじめに

第一節 共同教育について

第二節 立命館大学の事例

1. 立命館大学における産学連携の取組の歴史と背景
2. プログラムの開催経緯の背景と位置づけ
3. カリキュラムの設定と履修方法
4. 産学における共同教育の特徴
5. 育成に関しての補助施設の役割
6. 学生評価とこれまでの成果
7. 大学における起業家教育の意義

おわりに

参考文献

第7章 研究開発の仕組みから見る産学連携教育
—慶應義塾大学の事例を中心として—

はじめに

第一節 先行研究

第二節 慶應義塾大学の事例

1. 慶應義塾大学の理念と本取組の背景
2. 本取組の全体像と具体像
3. 本教育プログラムの特徴
4. 取組活動への評価と学生の教育効果
5. 院生 PM から企業人 PM の導入
6. 今後の課題

おわりに

参考文献

終章 結果と考察 —新たなる産学連携による人材育成の躍進のために—

はじめに

第一節 産学連携と産学連携教育

1. 産学連携の変容
2. 産学連携教育の多様性
3. 産学連携教育の成果

第二節 社会変動と産学連携教育

1. 知識社会と産学連携教育
2. グローバル化と産学連携教育
3. イノベーションと産学連携教育

第三節 産学連携教育への認識

1. 大学と産業界の認識
2. 学生の認識

第四節 大学における産学連携教育の位置付け

1. カリキュラム計画と組織編制
2. 産学連携と産学連携教育の関係

第五節 今後の研究課題

おわりに

参考文献

参考資料（個別事例別）

参考文献

巻末資料

資料1（個別事例別）

資料2（事業・プログラム）

謝辞